

運転免許証の暗証番号の選び方について

○ 暗証番号の必要性

券面記載の有無	ICチップに記録されている情報	読み出しに必要な暗証番号
券面に記載されている情報	免許証の番号	暗証番号1
	免許の年月日	
	交付年月日	
	有効期間の末日	
	免許の種類	
	氏名	
	住所	
	生年月日	
	免許証の色区分	
	免許の条件	
券面に記載されていない情報	公安委員会名	暗証番号2
	顔写真	
券面に記載されていない情報	本籍	

ICチップに記録されている情報を本人の同意なしに読み取られること（スキミング）を防止するために、暗証番号を設定する必要があります。

○ 暗証番号1は、券面記載情報を読み出し

暗証番号1は、券面に記載されている情報しか読み出せないので、券面に記載されている運転免許証番号を利用することが便利です。



○ 暗証番号2は、顔画像と本籍を読み出し

暗証番号2は、顔写真のほか、券面に記載されていない本籍をICチップから読み出します。本籍情報は、提供する相手を見極めてから提供できるよう、暗証番号2は、本人しか知り得ない秘密番号を設定しましょう。また、暗証番号2は、推測されやすい生年月日、電話番号等から選び出すことを避けるとともに、キャッシュカードやクレジットカードなどの暗証番号とも異なる番号にしましょう。

○ ICチップに記録されている情報の確認

ICチップに記録されている情報は、運転免許センターなどの警察施設に設置されている読み取り装置を使用して、自由に読み出し確認することができます。